

生涯学習情報紙

2024



発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館 第364号



本(ふん)の読(ゆ)む中果てやねん？

公民館公開講座 「大和村11集落(いいシマ)学」について

これまで今里から順に各集落の小字名を紹介してきました。大和村の11集落の小字名を紹介してきたものを集計して気付いたことがありましたので、紹介します。里、福里、今里、見里、朝戸などの集落名にも使われている「サト」ですが、大和～今里のアラバ地区には多く見られましたが、大和浜～国直のウラウチ地区には、湯湾釜にしかありませんでした。一方「ヤマダ」は「サト」とは逆にウラウチ地区には多くありましたが、アラバ地区には大和にしかありませんでした。また、「サト」と並んで奄美でよく聞く“海岸の砂地”を意味する「カネク」は今里にしかありませんでした。

前置きが長くなってすみません。本題ですが、今年度中央公民館では「大和村11集落(いいシマ)学～環境文化講座～」という公開講座を行います。インフラの整備、情報化、価値観の多様化など、生活様式の変化に伴い、先祖から受け継いできた伝統や風習、言語などが急速に消えているように感じます。そこで、昔をご存知または経験された方々と若者が一緒に会し、それらを伝え合う場を設定したいと思い、公開講座として開設することにしました。

講師は奄美博物館の元館長・高梨修氏です。高梨氏は奄美のご出身ではありませんが、「大和村には民俗や文化に大変興味深いものがある、とともに将来に対しても大きな潜在的な可能性がある。」と、熱く“大和村愛”を語る大和村大好きな方です。これまで奄美のあらゆることについて調査・研究してこれら多くの論文を発表されておりますので、学術的な観点からのお話も聞けるとおもいます。この講座は、月1回のペースで行い、テーマについてはこの「生涯学習情報紙」やラジオの「広報やまとラジオ便」でもお知らせしていきたいとおもいます。内容につきましては、20日(土)に予定している合同開講式でその一端をお話していただきます。また、公開講座ですので特に受講の申込は必要としませんし、大和村外からの方々の参加も受け付けたいとおもいます。シマの環境文化を大和村から発信していければとおもいます。

トウシカタのちゅんきゃ、どうか昔ぬくとうば聞かちくるいんしより。また、ネセンキャだかまーじんゆらてい、「11集落(いいシマ)」ば、ゆんきゃぶろでい！

県指定文化財 群倉補修事業完成

3月21日に鹿児島県指定文化財「大和浜の群倉」の補修事業が終了しました。経年劣化により屋根や土台の骨組みまで腐食が進んでいました。業者の方で、腐食部分を取り除き、奄美群島の他の地区では使用されていない大和村ならではの「リュウキュウチク」を使用し、土台の補修及び葺き替えを行いました。きれいになった群倉をぜひ見にいってください。



新春グラウンド・ゴルフ大会(3/3)

3月3日(日) 奄美フォレストポリスにおいて、【大和村新春グラウンド・ゴルフ大会】が開催され、村内外から、31チーム155名の選手がグラウンド・ゴルフを楽しみました。当日は、天候に恵まれ、絶好のコンディションで実施できました。笑い声などが聞こえ、選手の皆さんがとても楽しくプレーをされ、ホールインワンを出した方も多数いました。

○大和村新春グラウンド・ゴルフ大会 結果
【個人男子】1位:里 幸一さん
2位:元平 洋一さん 3位:良 睦夫さん
4位:浜川 十郎さん 5位:福地 功さん
【個人女子】1位:福塚 二三子さん
2位:東 みどりさん 3位:富田 美加代さん
4位:川下 八重子さん 5位:野田 富江子さん
【団体戦】1位:絆会
2位:古仁屋夕暮れ会
3位:よしくぞう会

令和6年度もグラウンド・ゴルフ大会をはじめ、その他の行事につきましても、皆様の多数の参加をどうかよろしくお願いいたします。



公民館講座募集中

公民館講座の受講希望の受付は、4月12日(金)までとなっております。奮って申込をしていただければありがたいです。
詳しくは、中央公民館 TEL 57-2311まで